

基盤地図情報の整備及び継続的更新のための仕組み作り －基盤地図情報整備－

1. 背景・目的

経済活動の様々な場面で地理空間情報の活用が始まっているが、地理空間情報を高度に活用するためには、様々な情報を電子地図上で統合的に表現するための位置の基準が必要である。平成19年に施行された地理空間情報活用推進基本法では、この位置の基準として基盤地図情報を新たに定め、平成20年には地理空間情報活用推進基本計画において基盤地図情報の整備及び提供を平成23年度までに実施することが定められている。

このため、平成19年度に開始した基盤地図情報整備事業を引き続き実施し、平成23年度中に基盤地図情報の整備を概成するとともに、その継続的な更新を図り、広く一般の利用に供する必要がある。

2. 事業の概要

国の各機関や地方公共団体が個々の事業で作成する大縮尺地図を集約し、道路、建物等、主要な地物について位置を統一するとともに、日本全国に渡ってシームレスに接合し基盤地図情報とする。

整備した基盤地図情報は、直ちにインターネットを通じて広く一般の利用に供すると共に、現地が時々刻々変化することを受けて、最新の公共測量成果及び工事図面等を活用し、基盤地図情報を継続的に更新する。

3. 平成23年度予算案額

国費 1,617百万円

4. 事業の効果

基盤地図情報の迅速な整備・提供と円滑な更新を進めることにより、地理空間情報の共有や重複整備回避がなされ、地方公共団体において、更新された基盤地図情報を用いて都市計画基図等の法定図書を効率的に更新できる等、行政の効率化とサービス高度化が図られる。

それだけではなく、近年の急速な情報化等の社会経済情勢の急速な変化があるなか、基盤地図情報を活用することにより、店舗・観光情報等のコンテンツ情報発信、要介護者等の移動支援、歩行者ナビゲーション等に代表される新産業・新サービスの創出、都市型災害に対する詳細なハザードマップ作成や災害予測シミュレーションモデルの高精度化、犯罪対策やバリアフリー化をはじめとした都市開発の効率化等、ユニバーサル社会実現に向けた各種施策の実施に大いに役立つものと期待できる。

(問い合わせ先)

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番

国土交通省 国土地理院

企画部 企画調整課長 村上 広史 029-864-2664

課長補佐 大塚 義則 029-864-4568

基盤地図情報整備

都市再生街区基本調査その他の公共事業で得られた成果(街区基準点その他の公共測量成果)を集約・調整し、広く地理空間情報の位置の基準となる共通白地図(基盤地図情報)を整備する。

基盤地図情報は、都市再生や公共事業その他の事業の業務サイクルに組み込むことで、効率向上及びコスト削減を図り、以て地理空間情報社会の実現ならびにIT時代における**元気な日本の復活**に資する。

街区基準点

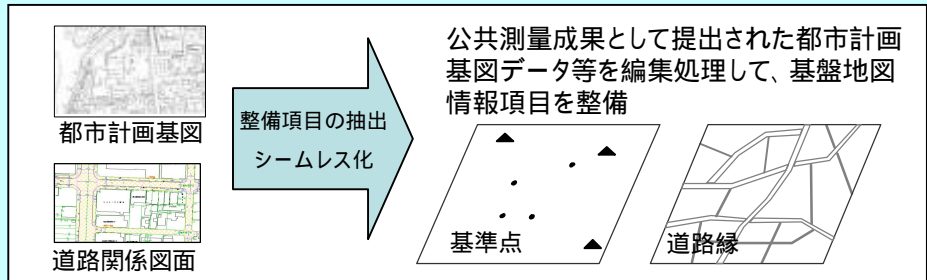
都市再生街区基本調査で得られた成果を活用

高い位置精度を持つ街区基準点や街区点を用いることにより、複数の地図データの整合を高精度に取ることが可能

基盤地図情報

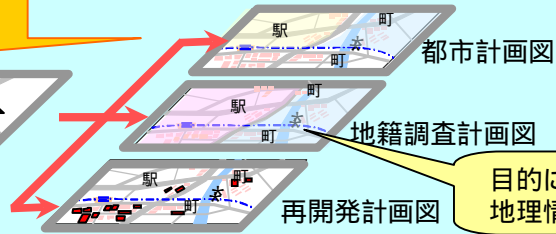
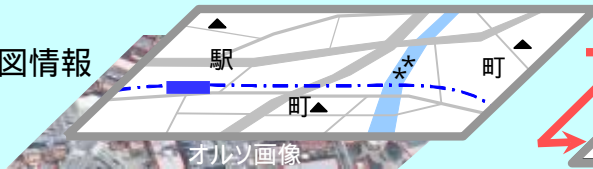
測定の基準点

海岸線
公共施設の境界線
行政区画の境界線
及び代表点
道路縁
等、国土交通省令で定めるものの位置情報



地図間の整合性が向上

基盤地図情報



目的に応じ様々な地理情報を上乗せ

背景

- 平成19年5月30日「地理空間情報活用推進基本法(平成19年法律第63号)」公布(8月29日施行)
- 平成20年4月4日「成長力強化への早期実施策」において「地理空間情報の高度な活用による地域の活性化の早期実施」と記載
- 平成20年4月15日「地理空間情報活用推進基本計画」閣議決定
- 平成21年4月10日「経済危機対策」において「地理空間情報の整備・活用推進(G空間行動プランの推進)」と記載
- 平成21年4月17日「未来開拓戦略(Jリカバリー・プラン)」関連施策において、「G空間行動プランの推進(基本測量に関する長期計画プロジェクトの推進等)」が記載

共通基盤となる白地図(基盤地図情報)の整備・更新・提供を推進

基盤地図情報を業務サイクルに組み込んで、業務効率の向上、経費の削減、アカウントビリティの向上に活かす

オルソ画像を基盤地図情報等の整備・更新や情報補完に活用



法定図書を活用し
基盤地図情報を
効率よく更新



効果

公共事業のライフサイクル・マネジメントを効率化し経費を軽減
都市再生に資するべく実施される各種施策等で情報の相互利用を促進
都市計画区域におけるシームレスな大縮尺地図を提供
民間活動その他非公共事業まで含めた地理空間情報の活用を促進
社会全体で地図の整備及び利用に関するコストを削減
これらを通じて、元気な日本の復活に寄与